

整理番号	21002
評価対象年度	令和4年度
編成区分	当初

事務事業評価(事前)シート

提出日	令和3年12月2日
事業担当課	都市経営室

《基本情報》

事務事業名	游学都市・ながさき推進費 ((仮称)游学のまち長崎リレー講座2022の開講に伴う拡大)		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大
基本施策	G2 だれもが生涯を通じていきいきと学べる社会をつくります		
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが	どうなっている	
	市民が	自ら学ぶとともに、学びを通して仲間づくり、地域づくりを行っている。	
個別施策	G2-1 学びの場と機会の充実を図ります		
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが	どうなっている	
	市民が	様々な場所で集い、交流するとともに、ライフステージに応じた学習プログラムや現代的課題・地域課題などを学んでいる。	

《事業の目的及び現在の取組み概要等》

現状・問題点	<p>長崎のまちの学びの場としての魅力の向上と発信を図り、若者をはじめ多くの人々が交流するまちとするため、市長と長崎地域の7大学の学長で構成する『『游学のまち長崎』推進協議会』において、学生による地元企業紹介パンフレットの作成や合同学園祭の開催、学生が制作する動画を活用した長崎のまち・大学の魅力発信などに取り組んできた。</p> <p>一方、平成24年度以降微減が続いていた長崎地域の7大学の学生数は、大学の経営努力やこれまでの取組みなどにより、令和元年度以降微増に転じているものの、今後18歳人口が減少し、国内の大学進学者数が減少局面に突入することが予測されているため、長崎地域の7大学においても、進学者数が減少し、長崎のまちの活力の低下が懸念される。</p>
目標(誰(何)をどのような状態にしたいのか)	若者たちの学びの機会の創出とシビックプライドの醸成を図り、長崎地域の大学への進学や卒業後の長崎への定住の促進につなげたい。
課題(どういことをする必要あるのか)	長崎のまちの大学生をはじめとした若者が、長崎のまちの魅力や課題を知り、将来のまちづくりについて考える機会を設ける必要がある。
上記の問題点に対して現在行っている事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等)
当該新規・拡大事業を行うにあたり、縮小・統合・廃止する事業	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等) 新規・拡大事業を行うためには、今までやってきた取組みを検証し、成果や効果が低い事務事業の終了も含めた「選択と集中」に努めることが不可欠です。

《事業の概要》

<p>事業の具体的内容 (対象、事業主体、事業 期間、総事業費、事業 費内訳等記載)</p>	<p>長崎のまちの大学生をはじめとした若者に対して、長崎のまちの魅力や課題、未来図を伝えるため、長崎のまちを舞台に最先端で活躍する人材を講師としたオンライン講座を開設する。</p> <p>【(仮称)游学のまち長崎リレー講座2022の概要】</p> <p>1 実施主体 「游学のまち長崎」推進協議会 構成団体:長崎大学、長崎県立大学、長崎総合科学大学、活水女子大学、長崎純心大学、長崎外国語大学、長崎女子短期大学、長崎市 事務局:長崎市及び長崎大学</p> <p>2 市と大学の役割分担 長崎市:講師・講座内容の調整、謝礼金の支払い、周知チラシの作成等 大学側:講座情報の学生への周知、講座内容に関する大学生のニーズ把握等</p> <p>3 受講対象者 長崎地域7大学の学生をはじめとした若者(R3.5.1現在学生数:14,360人)</p> <p>4 開催方法 オンライン開催(Zoom又はWebexの使用を想定)(年4回程度)</p> <p>5 参加費(閲覧料) 無料</p> <p>6 講師・コーディネーターの想定 ・鳥巢 智行氏(長崎市広報戦略アドバイザー、長崎みんな総研 所長) ・高尾 忠志氏(長崎市景観専門監) ・砂田 憲治氏、大瀬良 亮氏(株式会社Kabuk Style 代表 起業家育成PJ「ココロデシヨ」運営) ・岩本 諭氏(ながさき若者会議コーディネーター、つくるのわデザイン 代表)</p> <p>【事業期間】令和4年度～</p> <p>【事業費内訳】 令和4年度 256千円 (講師謝礼金 160千円、周知チラシ作成委託料 96千円)</p> <p>【スケジュール】 4～6月 講師や講演内容、学生等への周知方法等に関する調整 7～3月 リレー講座の開催(4回程度想定)</p>
<p>業務量の増減</p>	<p>現在589時間+154時間(大学との調整32h、講師検討・調整63h、講座の周知23h、講座出席36h)</p>

市民等の参画と協働のまちづくり (取組みに☑をし、その内容を記載)	<input type="checkbox"/> 情報共有 <input type="checkbox"/> 参画 <input checked="" type="checkbox"/> 協働					
	「游学のまち長崎」推進協議会の取組みとして、特に大学生に向けた講座情報の発信や講座内容に関する大学生のニーズの把握などについては、長崎地域の7大学と連携して実施する。					
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰り返し <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～ 年度)					
予算額	金額(千円)	国	県	地方債	その他	一般財源
	当年度	256				256
	総額					
	財源名称					
成果(活動)指標	指標(単位)	(仮称)游学のまち長崎リレー講座2022の視聴回数				
	年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	目標値	400回	400回	400回	400回	400回
	成果指標及び目標値の説明	(仮称)游学のまち長崎リレー講座2022の視聴回数の増加が、より多くの若者に対して、長崎のまちの魅力や課題を知り、将来のまちづくりについて考える機会を与えることにつながるため、(仮称)游学のまち長崎リレー講座2022の視聴回数を成果指標とした。 年4回講座を開催し、1回あたり100名が視聴することを目標とした。				

評価結果

(1)今後の事業の方向性と理由	
<input checked="" type="checkbox"/> 採択	<input checked="" type="checkbox"/> 所管案のとおり <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 事業規模拡大 <input type="checkbox"/> 事業規模縮小 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
<input type="checkbox"/> 一部不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
(2) 評価会議における指摘事項	
<p>長崎のまちの大学生をはじめとした若者に対して、長崎のまちの魅力や課題、未来図を伝えるため、長崎のまちを舞台に最先端で活躍する人材を講師としたオンライン講座を開設するものである。</p> <p>長崎のまちの大学生をはじめとした若者が、長崎の魅力や課題を知り、将来のまちづくりについて考える機会を設けることで、長崎への定住の促進につながることから、事業の実施は適当である。</p>	